保存版

Study DESK
スタディデスク

pierna bed desk
ピエルナ ベッドデスク

865BDS・865BTD・865BLD ／ ベッド

組立・取扱説明書 【保証書付】

このたびはオカムラ スタディデスク をお買い上げいただき、誠に有難うございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立てご使用いただくようお願いいたします。

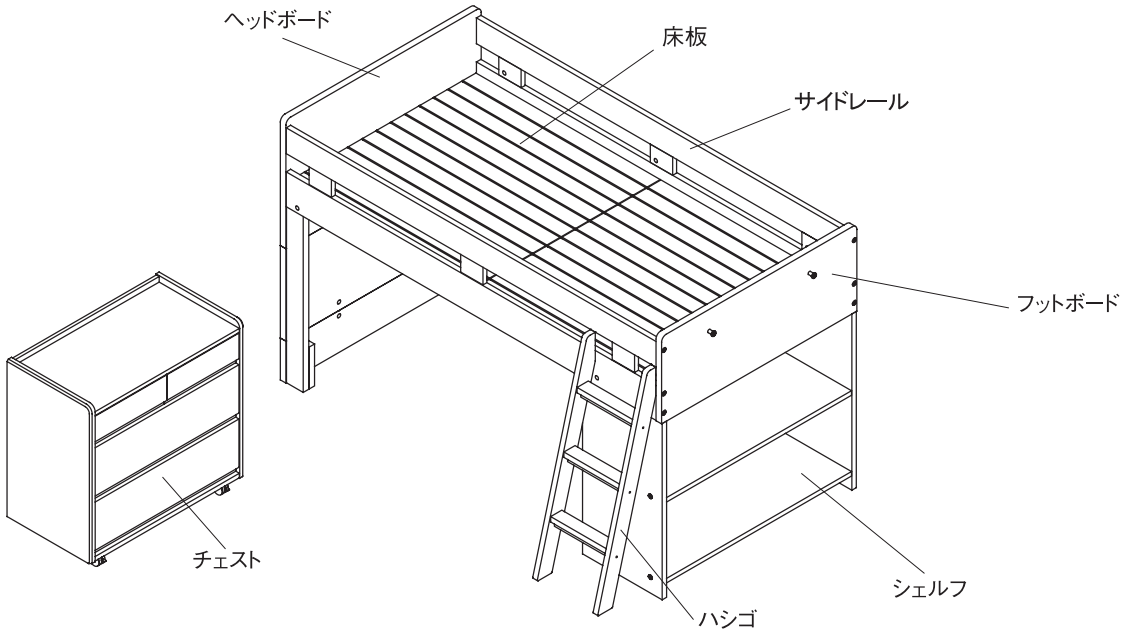
安全に末永くお使いいただくためのご注意（必ずお守りください）

⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

組立て前に

1. この商品は部材が大きく、部品、部材点数が多い為、各ユニットごとに組立てを行ってください。
2. 組立てる順番は、「ベッド」から組立ててください。
3. ベッドを組立てる際は全てを一度に開梱せず、下記の順番で開梱及び組立てを行ってください。
   ①「865B1S」 ②「865B2S」「865B3S」 ③「865B4S」「865B5S」 ④「865B6S」
   ※⑤デスク・ワゴン ※⑥椅子 ※＝ 別売り又はセット製品を購入の場合

組立て完成図（各部の名称）

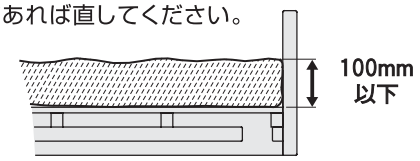


okamura

⚠ 警告

⚠ ベッド使用上のご注意

●4歳未満の幼児は使用しないでください。また、ミドル型ベッドとした時は6歳未満の幼児は使用はしないでください。
●ベッドの上で飛び跳ねないでください。怪我をしたり破損させたりする恐れがあります。
●手すり、前、後わく等に腰かけたり、はねたり、ぶら下がったり、飛び降りたりしないでください。
●ベッドの昇り降りは、必ずはしごを使ってください。
●組立てネジ、手すり、はしごなど、取付けが確実か定期的に点検し、不完全な箇所があれば直してください。
●組立て、及び移動の際は、かならず2人以上で行ってください。
●ひも類など危険なものは取付けないでください。
●敷き布団類は、前、後わく、側板との間に隙間が生じないもので、
敷き布団類合計の厚みは100mm以下にしてください。



⚠ 注意

⚠ 組立て上のご注意

●説明書をよくお読みの上、組立て部品を残さず使用し、ネジはドライバーで確実にしめ、正しく組立ててください。組立てが不完全ですと、転倒事故や破損の原因となり危険です。
●組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品を傷つけたりボルトが外せなくなる恐れがあります。
●組立てパターンにより、使用しない部品、部材が生じる事があります。組替え時には必ず必要になるため、大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入していただくこととなりますのでご注意ください。
●組立後、平ら場所にて製品の本締めを行い、各部がしっかり取付いているか確認してください。

⚠ 取扱い上のご注意

●この製品を乱暴に取扱ったり用途以外での使用はしないでください。
●製品のいずれの場所にも絶対に体重をかけたり、乗ったりしないでください。転倒および破損の原因となり大変危険です。
●鍵は開け閉めの際、深く差し込んでから回してください。また、回し過ぎないようにしてください。鍵や錠が破損する恐れがあります。
●製品に載せるものの重さは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり大変危険です。

床板最大積載質量	90kg(等分布静荷重)

●チェストの引出しは、一段ずつ引き出してください。数段同時に引き出すと、転倒の恐れがあり、大変危険です。

⚠ 据え付けのご注意

●水平な安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用しますと、転倒や事故の原因となり危険です。
●日光が直接あたる所、温度の高い所や湿気の多い所でのご使用は変質・変形・変色のもとなりますので避けてください。
●製品の据え付け及び移動するときは、床を引きずらないで、必ずお二人で持ち上げて行ってください。(床を傷つける原因となります。)

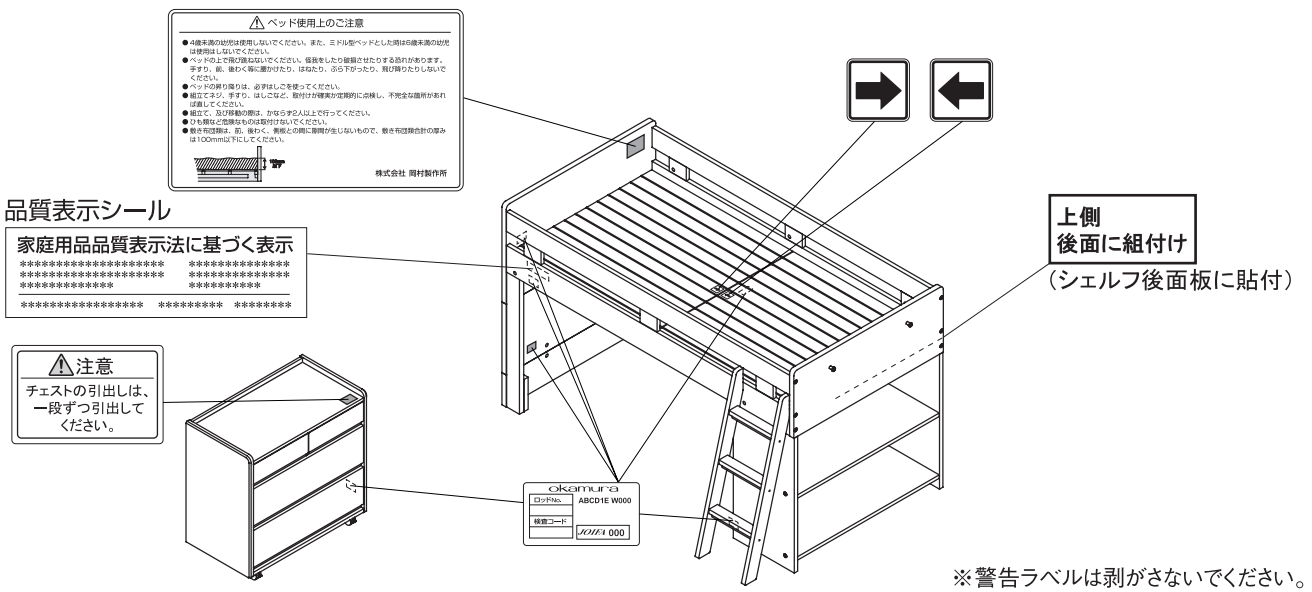
⚠ 末永くお使いいただくために

●熱いものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。
●製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。表面材がはがれる原因となります。
●硬いもので製品をこすったり、下敷きなどを使用せずにボールペンなどの先の硬いもので書きものをしないでください。変形・キズの原因となります。
●製品の上をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。
表面材のソリやフクレの原因となります。ぬれた場合は水分が残らないようにすぐにふき取ってください。
●金具がゆるんだまま使用していますと、変形・破損および転倒の原因となり大変危険です。定期的に金具がゆるんでいないか点検し、ゆるみの箇所はしっかりと締め直してください。
●本製品は素材特有の臭いがすることがありますので、定期的に換気をすることをおすすめします。

⚠ お手入れについて

●硬くしぼった布でふいてください。汚れがひどい時は中性洗剤をうすめてふき取り、あとで洗剤が残らないよう、硬くしぼった布できれいにふき取ってください。絶対に水分が残らないようにしてください。
●アルコールやシンナー系の溶剤は表面を傷めますので絶対に使用しないでください。

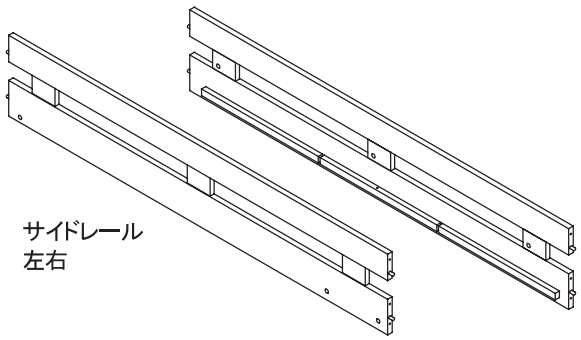
警告ラベルの位置と内容



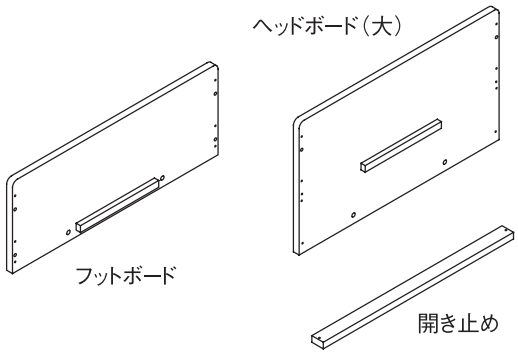
※警告ラベルは剥がさないでください。

部品明細（組立て前に必ずご確認ください）

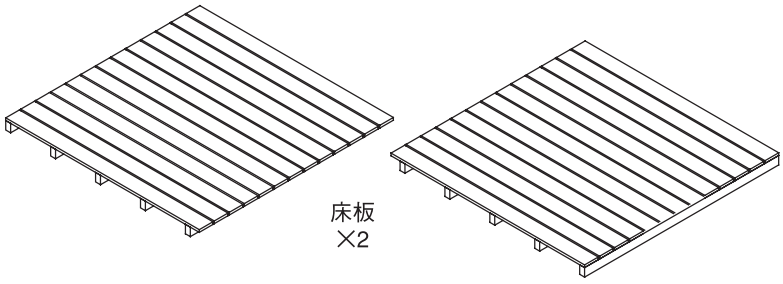
サイドレールセット（865B2S）



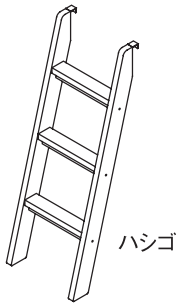
ボードセット（865B3S）



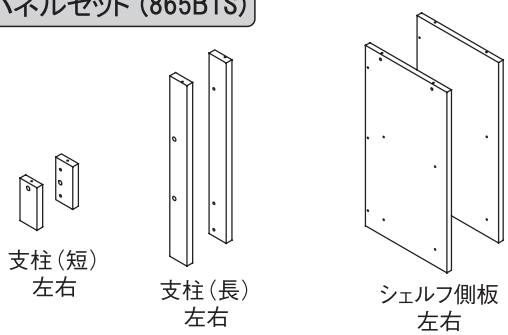
スノコ（865B4S）

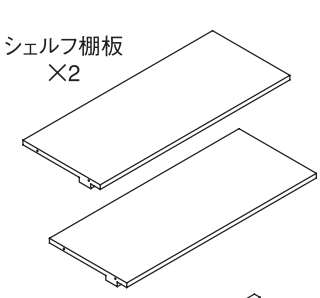


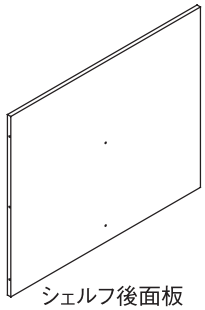
ハシゴ（865B5S）

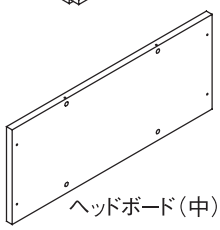


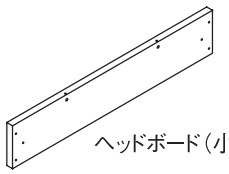
脚パネルセット（865B1S）











コネクトボルト（M6×35mm）	実物大
×2	

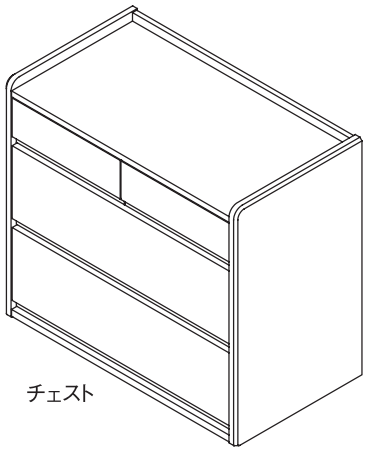
コネクトボルト（M6×45mm）	実物大	コネクトボルト（M6×60mm）	実物大
×18		×18	

片側連結ボルト（24mm）	両側連結ボルト（24mmX40mm）	ナット用キャップ	穴埋め用キャップ（8mm）	穴埋め用キャップ（11mm）	フック
×8	×8	×6	×8	×10	×2

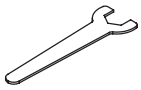
お願い:組立てには ⊕ドライバーを使用しますのでご用意ください。
電動ドライバー等の電動工具を使用すると、商品を破損させる恐れがありますので、
手回しのドライバーを使用してください。

部品明細（組立て前に必ずご確認ください）

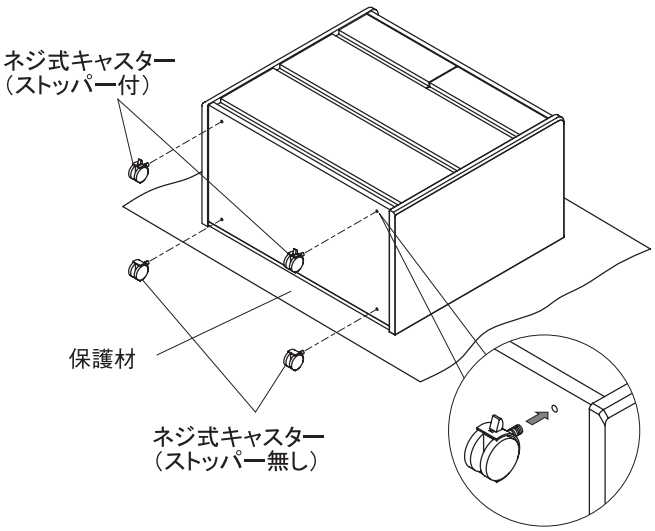
チェスト（865B6S）



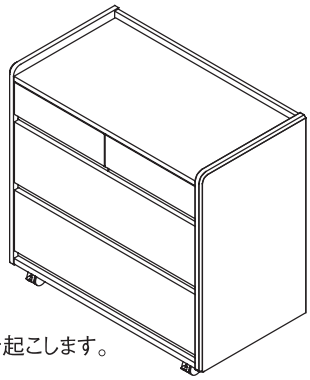
チェスト

スパナ（12mm）	ネジ式キャスター（ストッパー付）	ネジ式キャスター（ストッパー無し）
 ×1	×2	×2

チェストの組立て方法



①チェストにネジ式キャスターを取付けます。
チェストをゆっくりと後ろに倒し、図の位置にキャスターの軸をねじ込み、スパナでしっかり固定してください。
※キズが付かないように、保護材を敷いてから、チェストを倒してください。
※チェスト前方2ケ所には、ストッパー 付キャスターを、チェスト後方2ケ所にはストッパー無しキャスターをそれぞれ取付けてください。

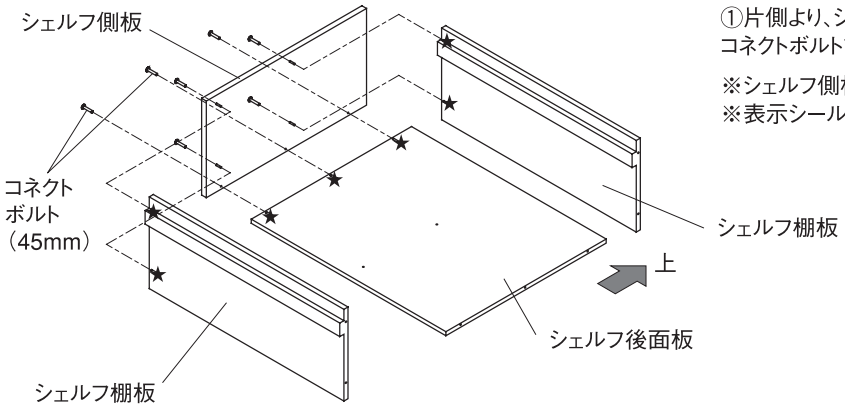


②本体を起こします。

⚠注意　チェストの引出しは、一段ずつ引き出してください。
数段同時に引き出すと、転倒の恐れがあり、大変危険です。

ベッドの組立て方法

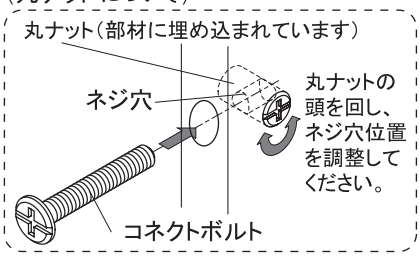
■まず、シェルフを組立てます。（各スタイル共通）



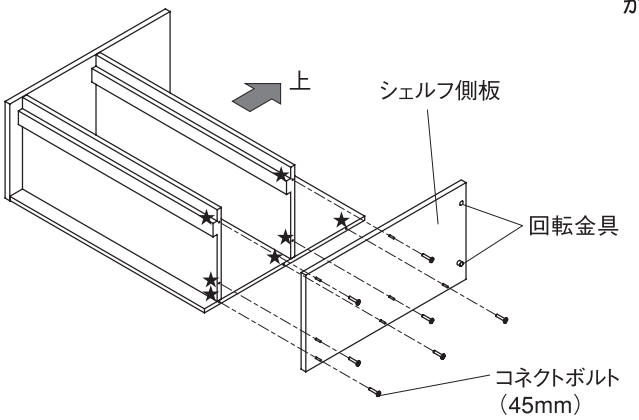
①片側より、シェルフ側板とシェルフ後面板、シェルフ棚板を、
コネクトボルトで固定します。

※シェルフ側板の回転金具が上外側になるよう組立てください。
※表示シールの貼ってある面が前面になるように組立てください。

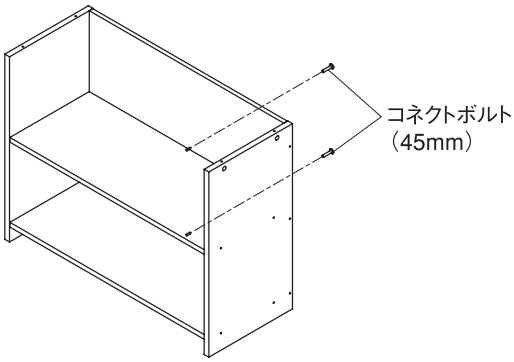
〈丸ナット について〉



※★印部には丸ナット
が使用されています。



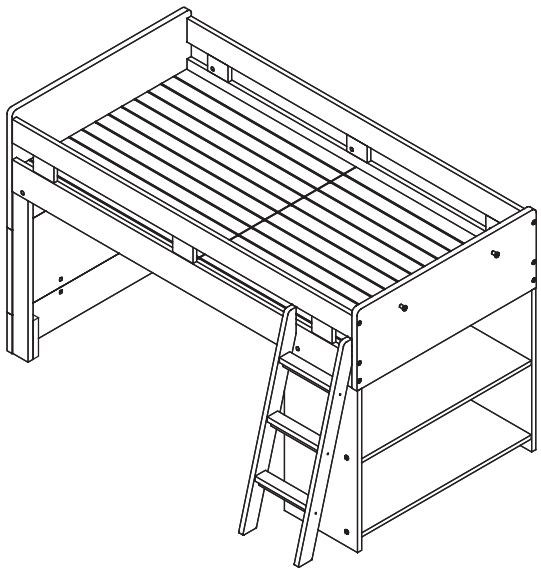
②もう片方のシェルフ側板とシェルフ後面板、シェルフ棚板を、
コネクトボルトで固定します。



③後面から、シェルフ後面板とシェルフ棚板を
コネクトボルトで固定します。

■次に、組立てタイプを選び、ベッドを組立てます。
ベッドの組立てタイプは、下の2パターンがあります。

1-A ミドルベッド

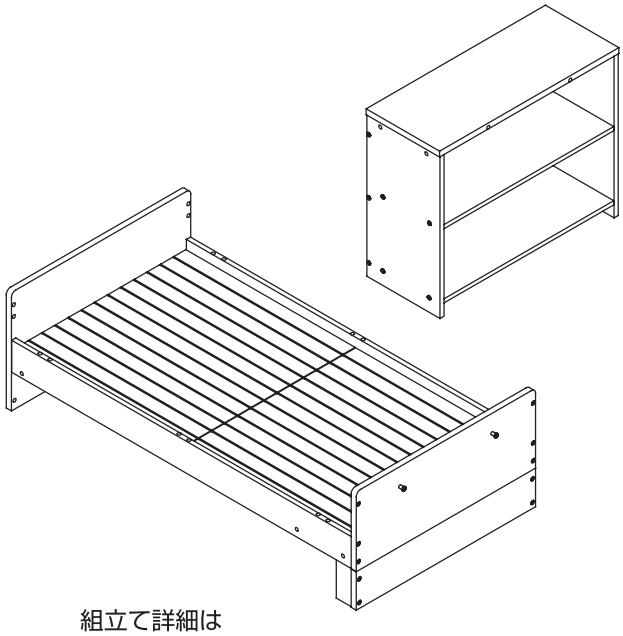


組立て詳細は

P5 → P6 → P7

の順にご覧ください。

1-B ローベッド



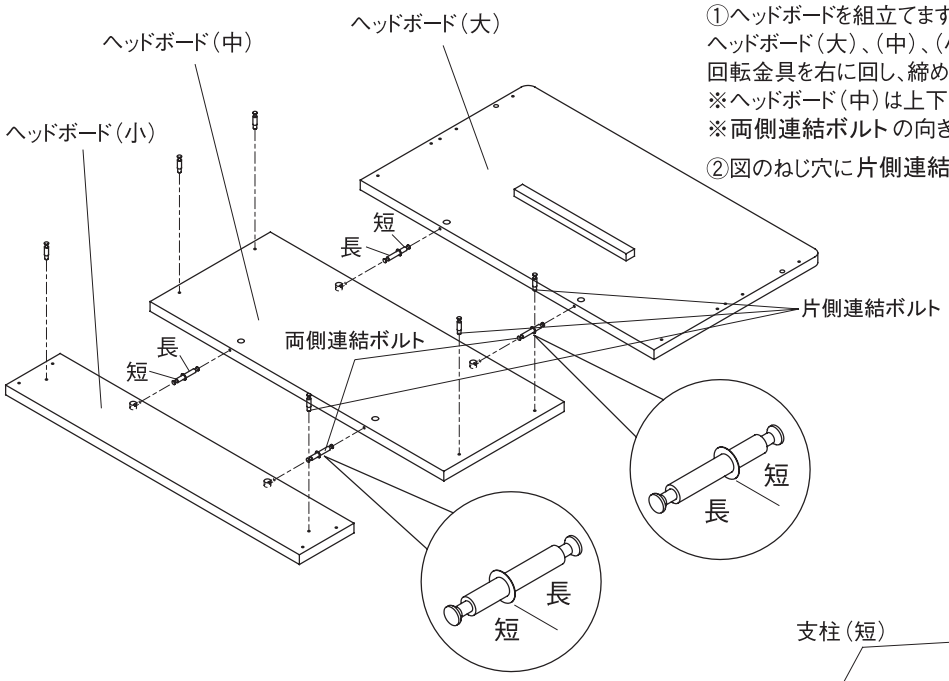
組立て詳細は

P5 → P8 → P9

の順にご覧ください。

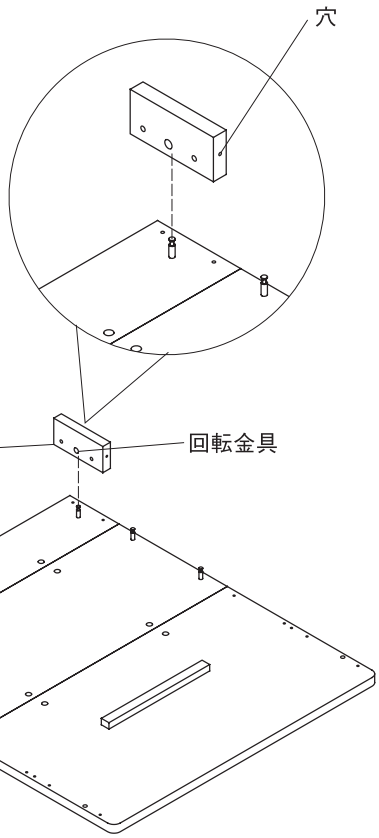
1-A ベッドの組立て方法（ミドルベッド）

●ローベッドからの組替えを行う場合は、P8・P9の作業手順を参考に、一度分解してください

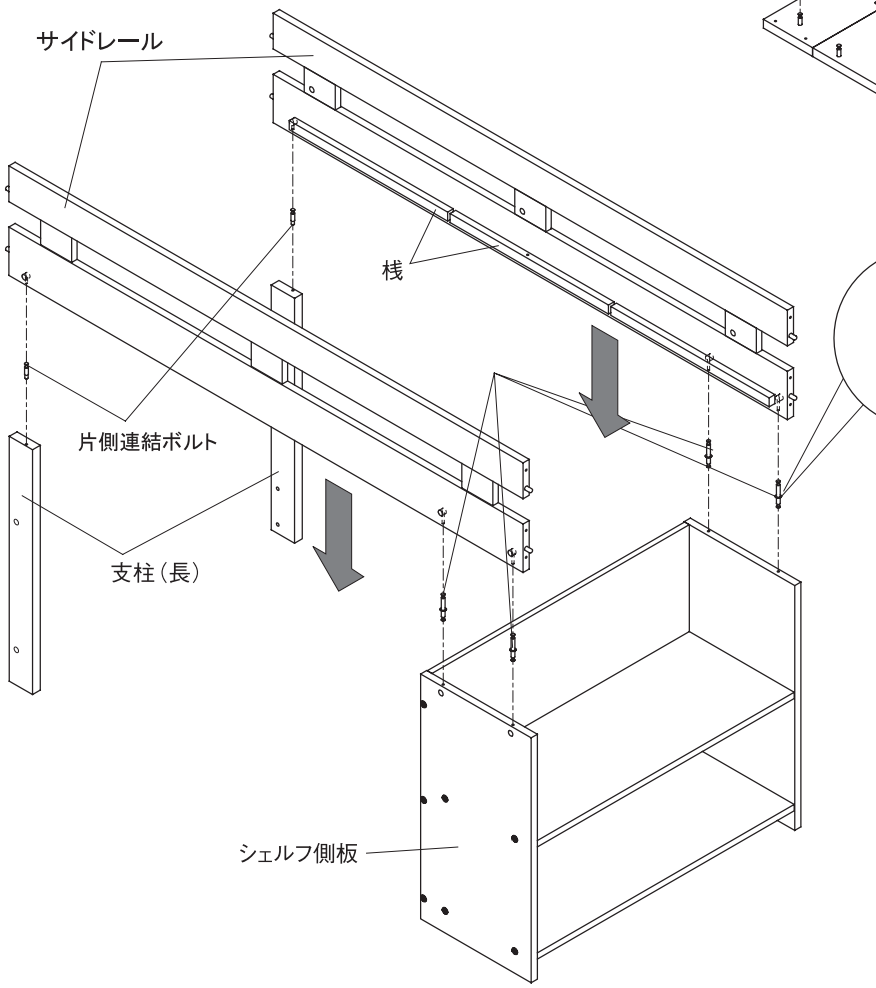


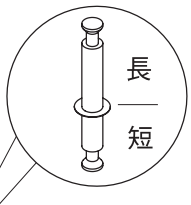
①ヘッドボードを組立てます。
ヘッドボード（大）、（中）、（小）を 両側連結ボルト で、それぞれ取付け、回転金具を右に回し、締め込みます。
※ヘッドボード（中）は上下どちらでも取付けることができます。
※両側連結ボルト の向きに注意してください。

②図のねじ穴に片側連結ボルトを左右3ケ所ずつねじ込みます。



③支柱（短）を図のように取付け、回転金具を右に回し、固定します。
この時、固定する回転金具が内側になるように取付けてください。





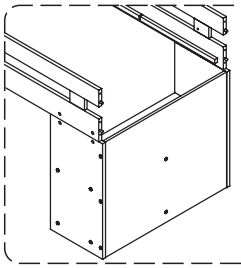
〈回転金具について〉
回転金具はあらかじめ後面板と棚板に取付けられています。

右に回すと締ります。
左に回すと緩みます。
接続ボルト差込方向です。

④ベッド本体を組立てます。
支柱（長）の図の位置に 片側連結ボルト をねじ込みます。

⑤シェルフ側板の木口4ケ所に、両側連結ボルトを差込み、回転金具で固定します。
※この時 両側連結ボルト の向きに注意してください。

⑥図のように サイドレール をシェルフと支柱（長）に取付け、回転金具を右に回し、締め込みます。
この時、レール の桟が内側になるように取付けてください。



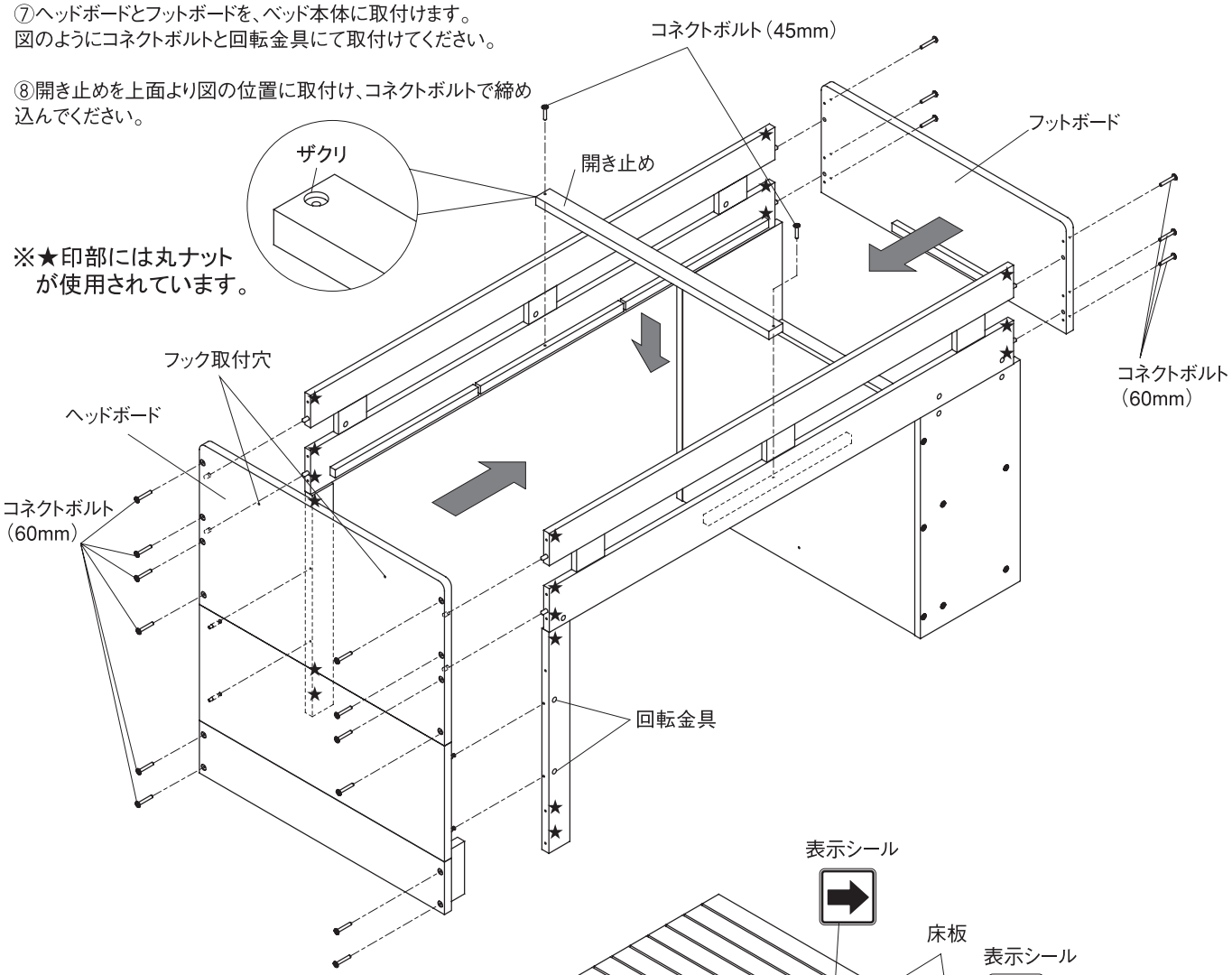
※シェルフは図のように内側に向けて、組立てることもできます。

1-A ベッドの組立て方法（ミドルベッド）

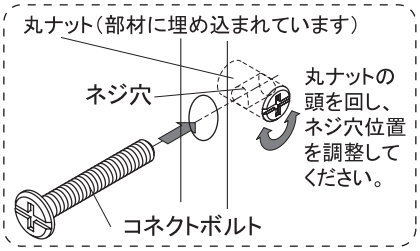
⑦ヘッドボードとフットボードを、ベッド本体に取付けます。
図のようにコネクトボルトと回転金具にて取付けてください。

⑧開き止めを上面より図の位置に取付け、コネクトボルトで締め込んでください。

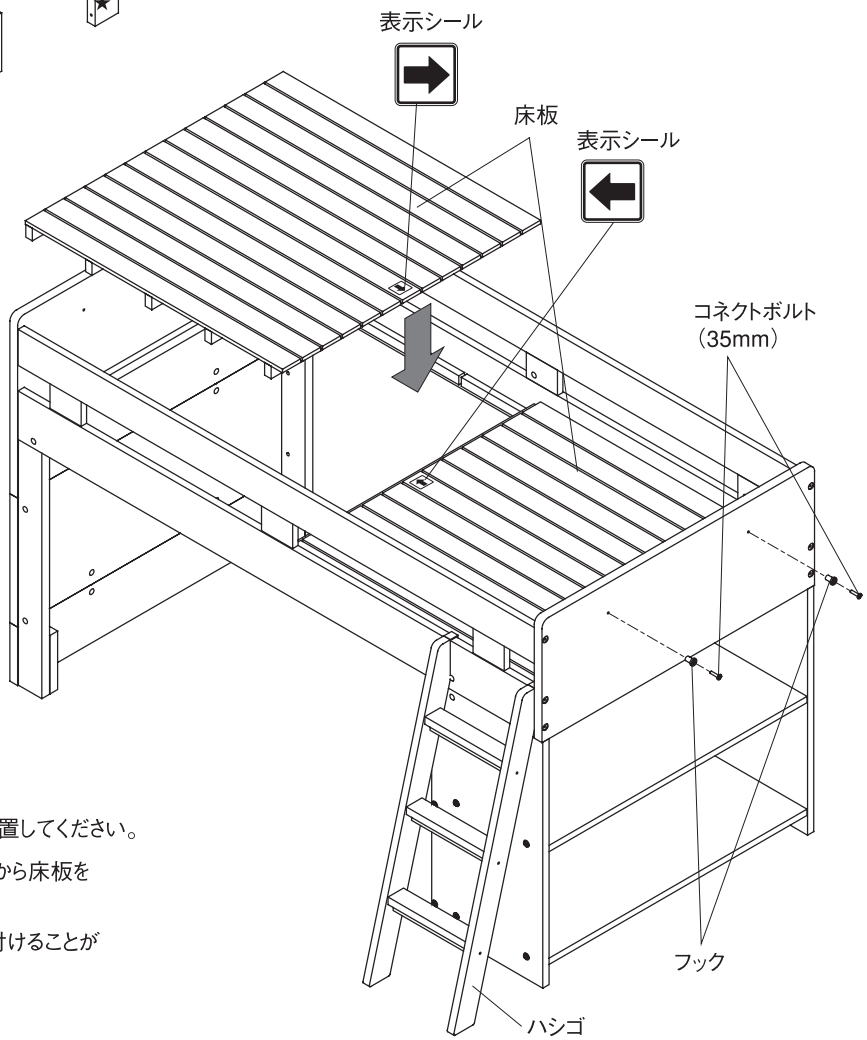
※★印部には丸ナットが使用されています。



〈丸ナット について〉



※丸ナットの穴位置にご注意ください。
穴位置がずれていますとコネクトボルトが入りません。



⑨フックを2ケ所図の位置に取付けることができます。
ヘッドボード側にも取付けることができますので、
お好みに合わせ、2ケ所取付けてください。

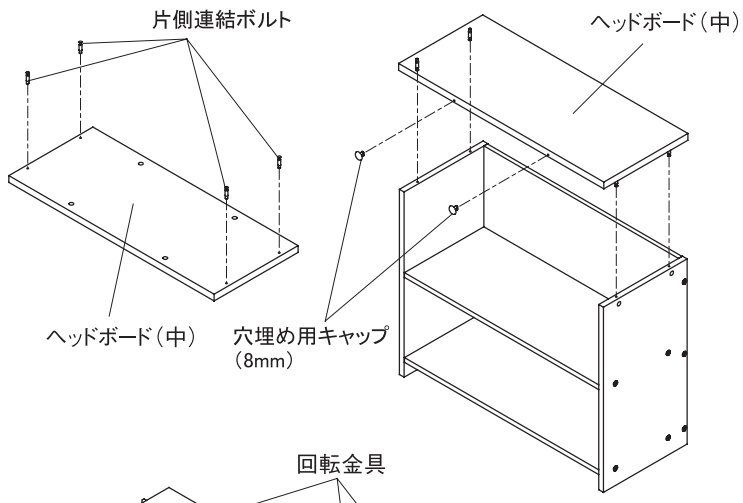
⑩床板とハシゴを取付けます。
床板は、表示シールの矢印が中央で向き合うように設置してください。

⚠注意　床板を設置する時、指を挟まないように、裏から床板を支えながら落とし込んでください。

⑪ハシゴは図の位置の他、左右側面のどこにでも取付けることができます。

1-B ベッドの組立て方法（ローベッド）

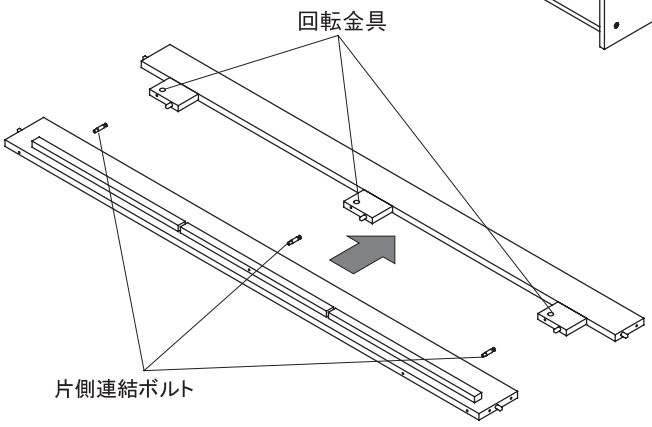
●ミドルベッドからの組替えを行う場合は、P6・P7の作業手順を参考に、一度分解してください



①ヘッドボード（中）図の位置4ケ所に連結ボルトをねじ込みます。

②先に組立てたシェルフの側面に差込み、回転金具を締め込みます。
ヘッドボード（中）の前面木口に穴埋め用キャップ（8mm）を差込みます。

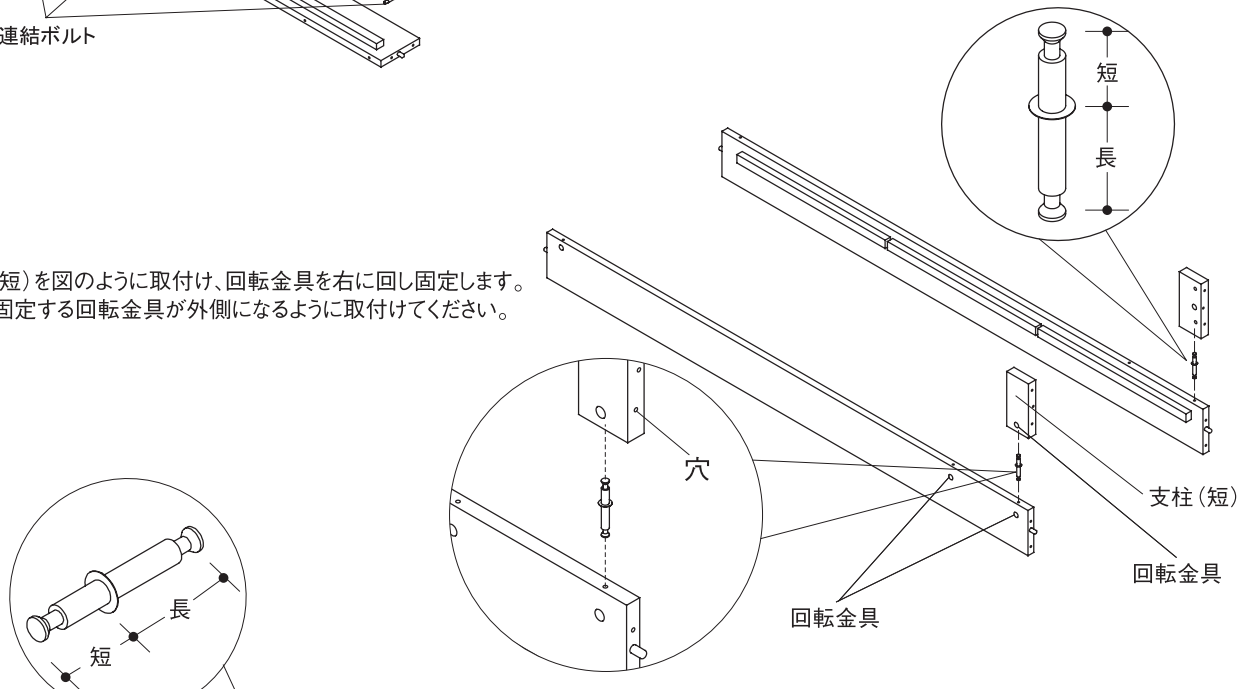
※ヘッドボード（中）は前後どちらでも取付けることができます。

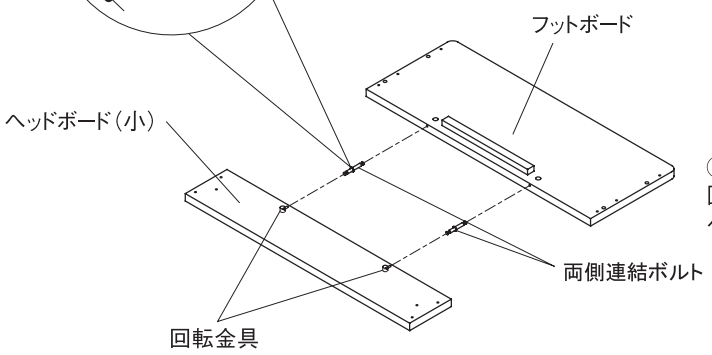


③サイドレールを分離します。
図の位置の回転金具を回し、サイドレール上部を取外します。
その場所に取付いている連結ボルトを取外します。

※サイドレール上部と連結ボルトは大切に保管してください。
ミドルベッドに組立てる時に必要となります。

④支柱（短）を図のように取付け、回転金具を右に回し固定します。
この時、固定する回転金具が外側になるように取付けてください。



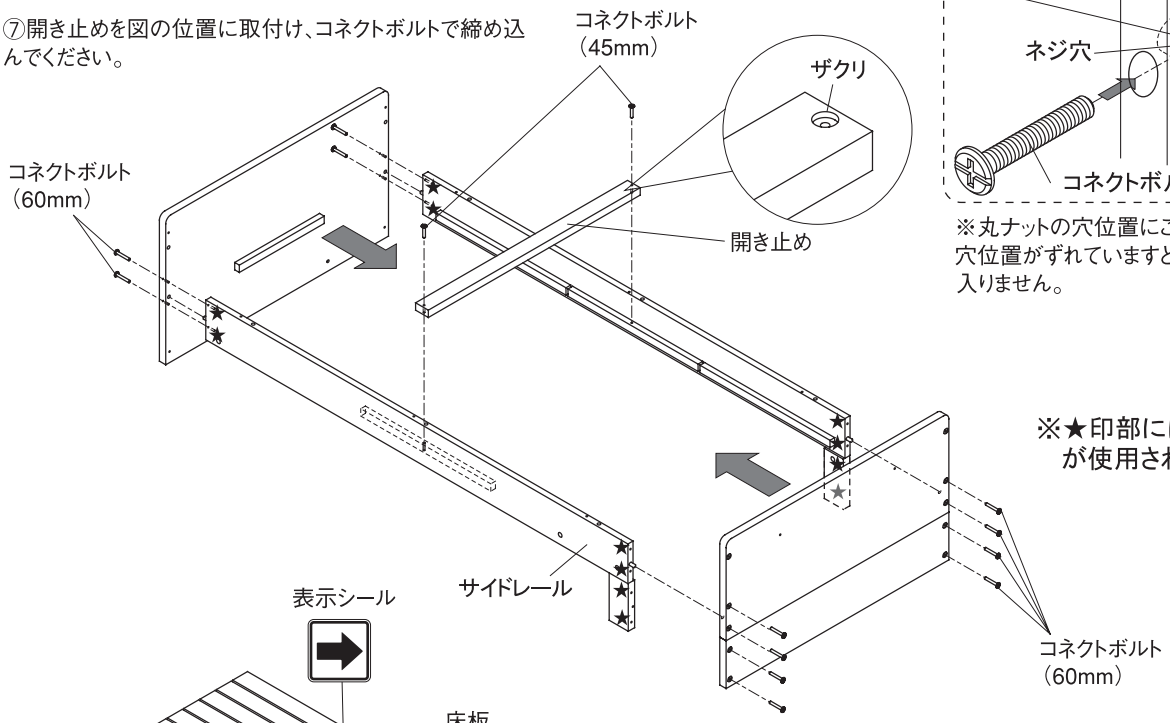


⑤フットボードとヘッドボード（小）を組立てます。
図の位置、両側連結ボルト 2ケ所でフットボードとヘッドボード（小）を取付け、回転金具で締め付けます。

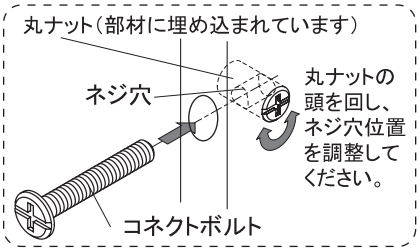
1-B ベッドの組立て方法（ローベッド）

⑥ヘッドボード（大）とフットボード（⑤の部分）を、分割した
サイドレール（④の部品）にコネクトボルトで組付けます。

⑦開き止めを図の位置に取付け、コネクトボルトで締め込んでください。

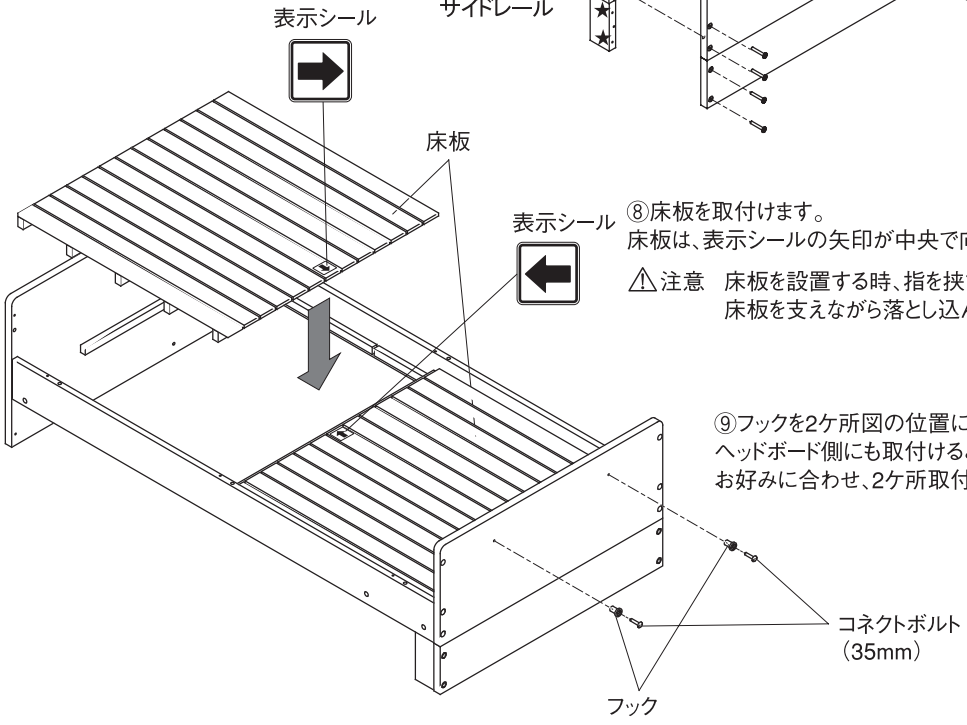


〈丸ナット について〉



※丸ナットの穴位置にご注意ください。
穴位置がずれていますとコネクトボルトが
入りません。

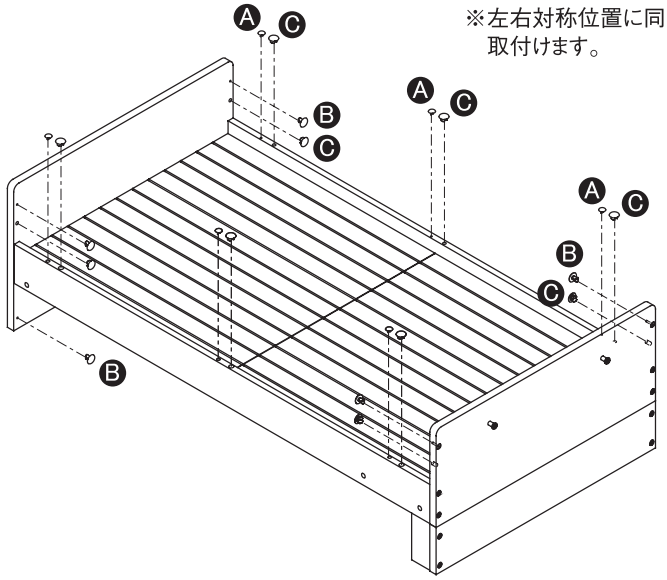
※★印部には丸ナット
が使用されています。



⑧床板を取付けます。
床板は、表示シールの矢印が中央で向き合うように設置してください。

⚠注意　床板を設置する時、指を挟まないように、裏から
床板を支えながら落とし込んでください。

⑨フックを2ケ所図の位置に取付けることができます。
ヘッドボード側にも取付けることができますので、
お好みに合わせ、2ケ所取付けてください。



※左右対称位置に同じキャップを
取付けます。

⑩キャップを図の位置に差込んでください。
※キャップの大きさは3種類ありますので、ご注意ください。

ナット用キャップ: Ⓐ

穴埋め用キャップ: Ⓑ
（8mm）

穴埋め用キャップ: Ⓒ
（11mm）

修理と製品保証について

この度はオカムラ学習家具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けいたしております。
万一保証期間内(社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく。)に故障した場合は無料にて修理させていただきます。
(お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所、現象の例による。)

修理は、お買上の販売店に、必ず本保証書を添えて、ご依頼ください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

保証期間	不具合箇所・現象の例			期間
	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗		1年
	機構部・可動部	引出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構の故障		2年
	構造体	強度・構造体にかかわる破損		3年
品名	ベッド	品番	865BDS・865BTD・865BLD	
お買上日	年 月 日			
おところ				
お名前				
販売店名				㊞

1. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
   イ)組立・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
   ロ)お買上後の輸送、移動、落下などによる故障。
   ハ)お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
   ニ)火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
   ホ)本書にお買上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
   ヘ)保証書の提示がない場合　ト)消耗部品の交換
2. 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
5. 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、
ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店又は弊社支店あてにお問合せください。

株式会社岡村製作所　〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル19階

良い品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/

お問い合わせ・ご相談は　お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル☎0120-81-9060　月曜～金曜(祝日を除く)9:00～18:00